

日本共産党区議会議員  
Japanese Communist Party

# 安藤たい作 ニュース 第13号

## 世論の高まりと議会内での区議団の奮闘が結実

# TVでも話題の「政務調査費」、 飲み食いには使わせないルールが可決!



先週、五反田駅・日本共産党街頭演説会で司会を務めました。「ムネオハウス」でおなじみ佐々木憲昭衆議院議員の紳士的な語り口がとても印象的でした

品川区議会は先日閉会した第四回定例議会の本会議で、政務調査費を飲食にあてることを禁止する条例改正提案を全会一致で可決しました。

### これまでではフラックボックスだった「Suica」等の使途履歴も透明に

私は10月の区議補欠選挙でも「本来政務調査に使う税金を飲み食いにするのは言語道断!」とおおいに訴えました。この訴えは、不況や増税・負担増で苦しむ区民の皆さんの共感をおおいに呼び、第二位で当選させて頂きました。

この結果と、品川全区に広がった世論の圧力を受け、選挙後に区議会議長(自民党)から「政務調査費あり方見直し検討会」の提案がありました。日本共産党区議団はこれまでも何度も「税金による飲み食い禁止のルール作りについて話し合おう」と提案してきましたが、合意には至らなかつたものです。各会派代表一名ずつによる「検討会」での七回にわたる激論の末、  
①調査研究・会議・研修に伴う**飲食・交流会費**を**使途基準から完全削除**

②JRのSuica等のプリペイド・チャージ式カードについても使途履歴を保存するなどの大きな前進を勝ち取る事ができました。東京23区では飲食禁止ルールどころか、そもそも政務調査費の領収書公開の義務付けさえなされてない区もまだまだあるのが現状です。今回の品川区の条例改正は、都や全国の地方自治体にも影響を与える、大きな大きな成果だと言えます。今回の「公約実現」を皆さんと共に喜びたいと思います!



漫画：安藤たい作

へお詫びと訂正  
前号リード文一行目の「第三回定例議会」は「第四回定例議会」の、本文二行目「意義あり!」は「異議あり!」の間違いでした。お詫びして訂正します。

**安藤たい作プロフィール** '74年 宮城県仙台市生まれ32歳。'97年 国立宮城教育大卒。'98年 漫画家を志し上京、漫画家アシスタント。'02年 青年誌奨励賞受賞。大崎駅西口駐輪場改善運動に取り組む。4年の派遣労働経験を経て、'06年の品川区議会議員補欠選挙で初当選。趣味/漫画・イラストを描くこと、キャッチボール。大崎在住。

**安藤たい作ニュース** は、「品川区議会における政務調査費の交付に関する規定」で定める使途基準「広報・活動費」に基づき、政務調査費によって発行されています。